神戸大学附属図書館要覧

Kobe University Library

2015

国立大学法人神戸大学 附属図書館

目　次

附属図書館の歩み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
図書館組織・事務組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
現況統計・諸統計の年次推移 ・・・・・・・・・・・・・・ 3
ICT技術と環境・人的資源を活用した
　学習・教育・研究支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
電子ジャーナルとデータベース ・・・・・・・・・・・・・・ 5
デジタルアーカイブの構築・提供 ・・・・・・・・・・・・ 6
展示会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

各館（室）の概要
　総合図書館・国際文化学図書館 ・・・・・・・・・・・ 9
　社会科学系図書館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　自然科学系図書館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
　人文科学図書館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　人間科学図書館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
　経済経営研究所図書館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
　医学分館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
　保健科学図書室 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
　海事科学分館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
　外国雑誌センター・震災文庫 ・・・・・・・・・・・・・・ 15
　大学文書史料室・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

　図書館所在地・連絡先 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

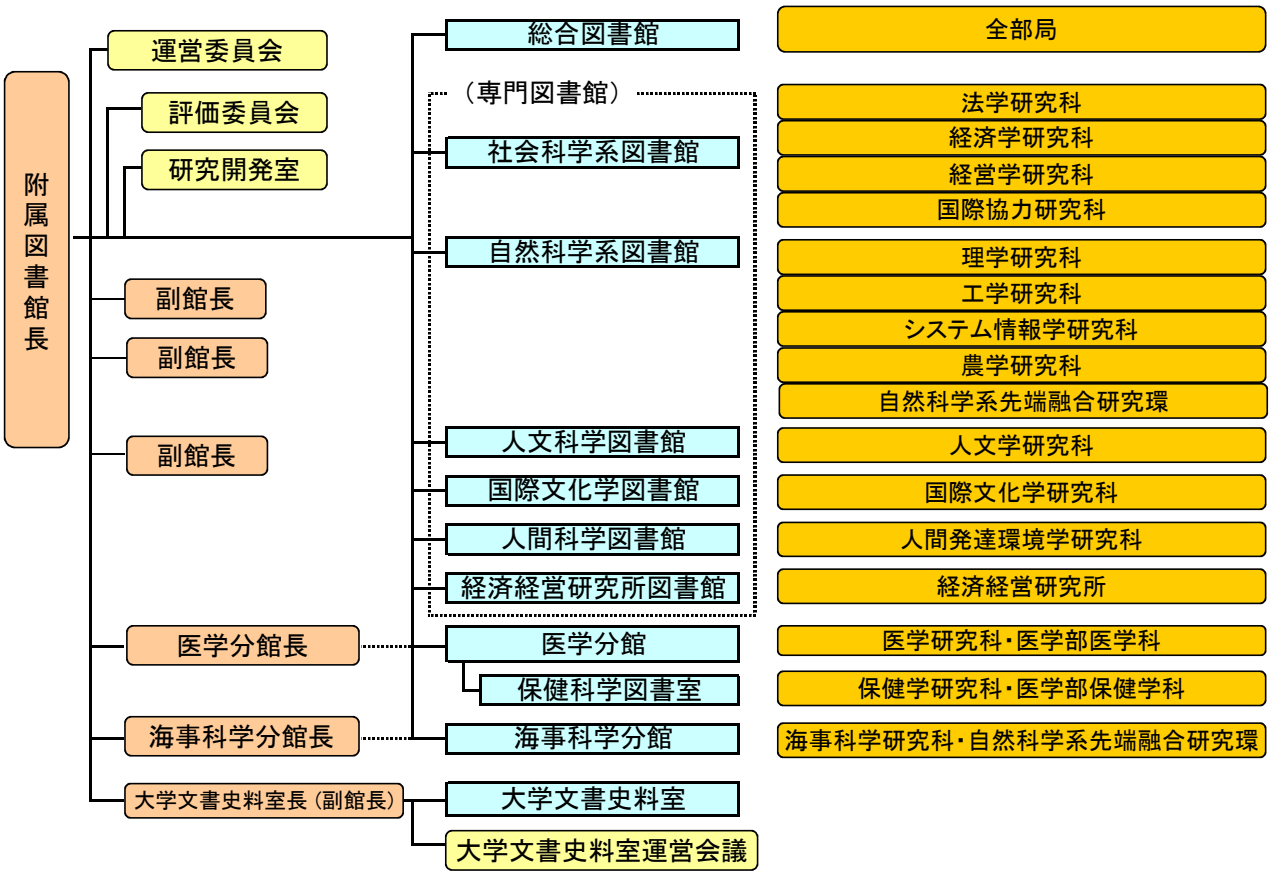
表紙の写真は
社会科学系図書館の夜景と本館の館内

附属図書館の歩み

明治　35年　（1902）	神戸高等商業学校開校
明治　36年　（1903）	神戸高等商業学校図書館開館　（36年に図書課設置、40年に夜間開館開始）
大正　10年　（1921）	神戸高等工業学校開校　（図書課を設置）
昭和　8年　（1933）	現在の社会科学系図書館本館が竣工
10年　（1935）	社会科学系図書館本館2階書庫入口に壁画「青春」（中山正實氏）が描かれる
18年　（1943）	第1回三商大（神戸・東京・大阪）図書館協議会を開催
24年　（1949）	新制神戸大学設立、附属図書館設置 設置当初は、六甲台分館･住吉分館･長田分館･姫路分館の4分館、学舎の六甲地区集中を経て、 昭和39年度には、六甲台分館・文学部･教育学部･理学部･工学部･教養部の6分館及び中央図書館に編成
40年　（1965）	県立神戸医科大学の国立移管に伴い、附属図書館医学部分館設置
44年　（1969）	県立兵庫農科大学の国立移管に伴い、附属図書館農学部分室設置
54年　（1979）	附属図書館審議会「神戸大学附属図書館構想と実現の経過措置」を承認
55年　（1980）	附属図書館に1部2課の部課長制を布く
56年　（1981）	現在の社会科学系図書館管理棟が竣工
58年　（1983）	情報処理センター（現、学術情報基盤センター）のコンピュータにより業務電算化に着手 ・外国雑誌管理システム（1983）・和雑誌管理システム（1984）・貸出管理システム（1986） ・学術情報センター（現、国立情報学研究所）とネットワーク接続（1987）
59年　（1984）	自然科学系図書館竣工（理･工･農各館を統合）、人文･社会科学系図書館（六甲台･文を統合）
61年　（1986）	文部省（当時）より、人文･社会科学系外国雑誌センターに指定される。
平成　元年　（1989）	図書館業務専用電算機を導入　目録業務を電算化し、オンライン目録（OPAC）の提供開始 図書受入･雑誌所蔵等全業務の電算化を実現
2年　（1990）	附属図書館審議会「インテリジェント･ライブラリの実現に向けて」を承認
4年　（1992）	評議会が「図書館改革」を承認　図書館組織（全学6館室体制）、事務組織（1部2課16係）及び管理運営費の一元化 ILL（図書館間文献複写）システムの運用開始、目録遡及入力事業を開始
7年　（1995）	阪神・淡路大震災　「震災文庫」の開設　図書館ホームページの正式運用開始
8年　（1996）	医学部分館新営及び人間科学系図書館改築が実現
9年　（1997）	附属図書館研究開発室を設置　図書館業務システムを更新、Web版OPACのサービス開始 医療技術短期大学部の編入に伴い、医学部分館名谷分室（現、保健科学図書室）を設置
11年　（1999）	神戸大学電子図書館システムの運用開始　電子情報掛（現、電子図書館係）を設置
12年　（2000）	附属図書館審議会が「神戸大学附属図書館将来構想」を学長に答申
13年　（2001）	図書館業務システムを更新、「パーソナルサービス」の運用開始　情報リテラシー掛を設置
14年　（2002）	国立大学図書館協議会コンソーシアムに加盟、電子ジャーナルの本格サービスを開始
15年　（2003）	神戸商船大学統合に伴い、海事科学部分館を設置　電子図書館システムの更新
16年　（2004）	国立大学法人化を機に図書館規則を改訂、図書館組織を改編 「総合図書館」設置、経済経営研究所図書館の編入など10館室体制、事務組織を1部2課19係に 附属図書館の中期目標・中期計画、年次計画を策定、評価委員会設置 附属図書館年次報告（平成15年度）を作成・公開、以後毎年継続 社会科学系図書館フロンティア館増築竣工、図書館資料展示会の開始
17年　（2005）	図書館業務システムの更新　図書館利用者アンケート調査、神戸大学機関リポジトリ構築に向けた基礎調査を実施
18年　（2006）	附属図書館審議会が「教育研究支援強化のための諸施策の具体化について」を学長に答申 神戸大学学術成果リポジトリ（Kernel）が本格実施
19年　（2007）	総合・国際文化学図書館、人文科学図書館及び人間科学図書館で大規模改修実施 部局拠出を含む全学経費により電子ジャーナルやDB等の教育研究基盤資料の整備を継続実施
20年　（2008）	電子図書館システムを更新　リンクリゾルバを導入　EJ及びDBの整備に関するアンケートを実施 全国図書館大会兵庫大会第2分科会（大学・短大・高専）の企画・運営に協力 附属図書館審議会が「次期中期計画における教育研究基盤資料の維持・整備方策について」を学長に答申
21年　（2009）	附属図書館の第2期中期目標・中期計画、年次計画を策定　「神大図書館NEWS」の配信を開始 社会科学系図書館本館･管理棟の空調設備更新、大閲覧室の閲覧机補修実施　卒業生等に貸出サービス開始
22年　（2010）	大学文書史料室設置　デジタルアーカイブ事業が「Library of the Year 2010」優秀賞を受賞 図書館システム･財務会計システム間の連携を実現　学生選書ツアー開始
23年　（2011）	図書館業務システム・電子図書館システム更新　入退館システム導入（総合・国際、自然、海事、人間） 大学文書史料室が国立公文書館等に類する施設に指定　大壁画の修復　中山正實画伯作油彩画４点修復
24年　（2012）	入退館システム導入（社会、保健）　国立大学図書館協会総会開催　図書館公式ツイッター開始 人文科学図書館で大規模改修実施
25年　（2013）	人文科学図書館にラーニングコモンズ設置　社会科学系図書館で大規模改修実施 共通教育授業向けパスファインダー提供開始　グローバル人材育成支援図書コーナー、英語多読コーナーの設置
26年　（2014）	社会科学系図書館にラーニングコモンズ設置　総合・国際文化学図書館にレファレンス・カウンター設置 シリーズイベント「未来の図書館：図書館の新たなミッション」開催
27年　（2015）	図書館利用者アンケート調査を実施　附属図書館の第3期中期目標・中期計画、年次計画を策定 総合・国際文化学図書館を含む鶴甲第一キャンパスにラーニングコモンズ設置

※ 年表示は暦年による

附属図書館組織



各専門図書館、分館及び保健科学図書室に、各館（室）の図書委員会を置く。

事務組織と職員配置

情報管理課
情報サービス課

事務部長

			係名	正規	非常勤	館室名
情報管理課長	課長補佐		情報リテラシー係	2	0	総合図書館・国際文化学図書館
			総合・国際文化学情報サービス係	3	5	
			企画係	2	1	社会科学系図書館
			管理係	3	0	
			図書受入係	2	3	
			雑誌情報係	2	1	
			目録情報係	2	3	
			電子図書館係	2	4	
			社会科学系情報サービス係	3	5	
			自然科学系情報管理係	2	1	自然科学系図書館
			情報システム係	2	0	
			自然科学系情報サービス係	2	2	
			人文科学情報サービス係	3	2	人文科学図書館
			人間科学情報サービス係	3	2	人間科学図書館
情報サービス課長	課長補佐		医学情報管理係	2	1	医学分館
			医学情報サービス係	1	3	
			保健科学情報サービス係	2	1	保健科学図書室
	課長補佐		海事科学情報サービス係	2	2	海事科学分館
			大学文書史料室	1	3	大学文書史料室

附属図書館　　正規職員47名　　非常勤職員36名
大学文書史料室　特命職員　1名　　非常勤職員　3名　　（平成27年7月現在）
＊非常勤職員数は、夜間開館要員等、特定事業に関わるものを除く

経済経営研究所事務長	研究所図書係	3	0	経済経営研究所図書館

図書館の現況統計

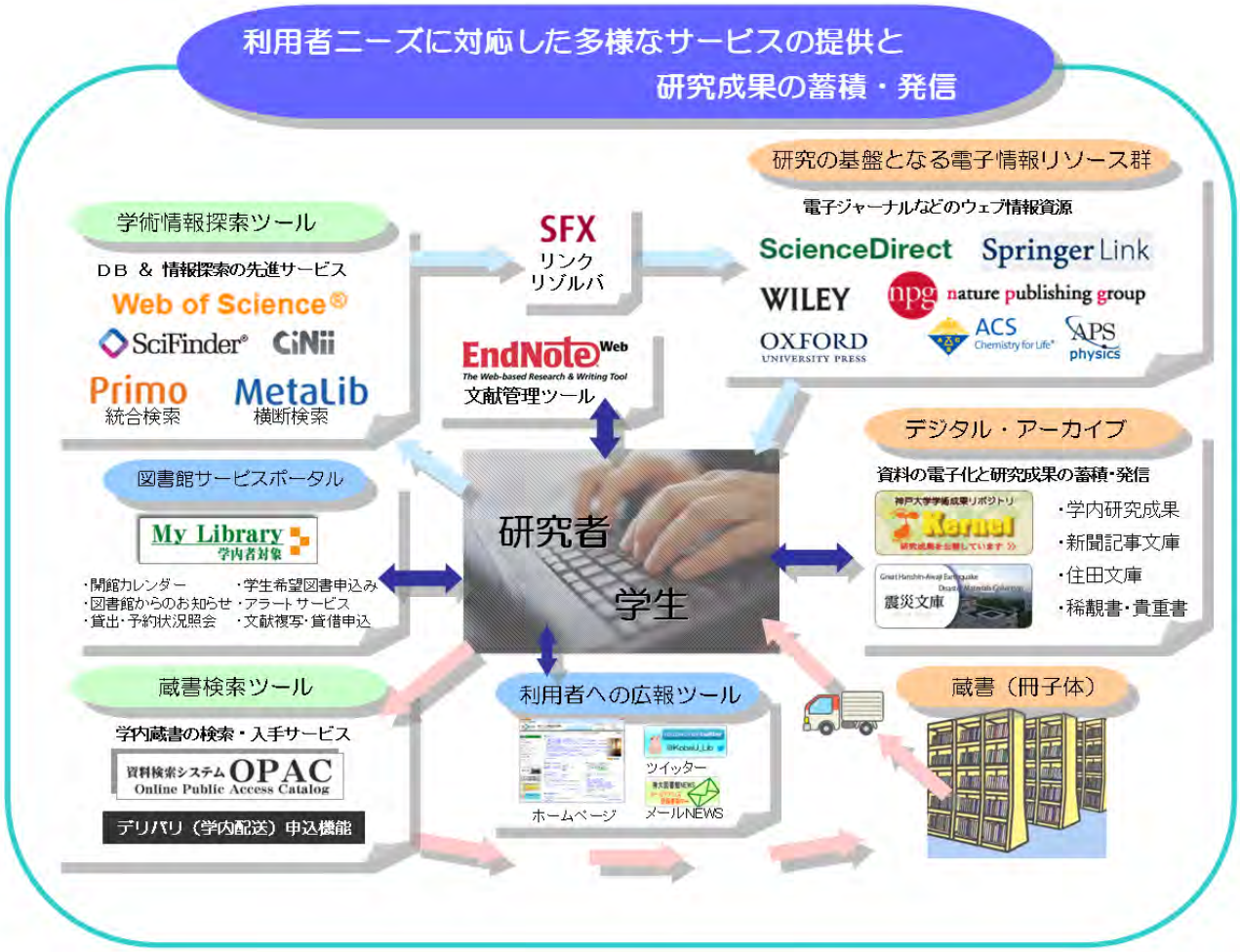
		総合・国際文化学図書館	社会科学系図書館	自然科学系図書館	人文科学図書館	人間科学図書館	経済経営研究所図書館	医学分館	保健科学図書室	海事科学分　館	合計
蔵書冊数（H26末）：上段 受入冊数（H26）：下段	和漢書	362,290	645,335	260,129	192,492	261,866	123,803	67,301	50,037	198,340	2,161,593
		6,308	10,398	3,816	2,574	3,361	1,050	1,831	1,524	2,110	32,972
	洋　書	140,872	711,269	235,094	112,720	76,294	157,385	82,413	8,651	57,561	1,582,259
		1,307	5,615	1,345	1,081	571	327	212	94	283	10,835
	合　計	503,162	1,356,604	495,223	305,212	338,160	281,188	149,714	58,688	255,901	3,743,852
		7,615	16,013	5,161	3,655	3,932	1,377	2,043	1,618	2,393	43,807
雑誌所蔵種類数（H26末）：上段 受入種類数（H26）：下段	和雑誌	1,068	6,510	2,524	3,233	2,557	2,742	1,621	819	2,320	23,394
		272	919	484	1,681	691	483	413	137	317	5,397
	洋雑誌	889	9,959	3,007	940	1,207	3,631	1,467	198	1,173	22,471
		56	1,976	301	271	81	269	191	31	78	3,254
	合　計	1,957	16,469	5,531	4,173	3,764	6,373	3,088	1,017	3,493	45,865
		328	2,895	785	1,952	772	752	604	168	395	8,651
入館者数		274,189	205,484	120,366	76,018	75,047	5,452	112,902	50,351	28,217	948,026
貸出冊数（H26）	教職員	8,237	8,431	2,919	3,156	2,298	927	3,009	1,729	2,211	32,917
	学生	72,425	59,223	39,630	17,105	23,472	565	7,038	13,545	17,241	250,244
	学外者	2,211	4,319	444	348	506	12	172	333	637	8,982
	合計	82,873	71,973	42,993	20,609	26,276	1,504	10,219	15,607	20,089	292,143
ILL（H26） 複写：上段 貸借：下段	依頼	1,386	1,994	761	953	1,150	74	878	774	155	8,125
		261	342	112	467	122	19	6	13	3	1,345
	受付	225	3,487	835	851	508	237	1,768	1,029	442	9,382
		344	1,545	166	413	262	10	10	8	61	2,819
図書館施設	面積	3,558	10,707	3,287	1,288	1,474	1,084	1,612	808	2,170	25,988
	座席数	397	411	243	121	153	24	208	88	172	1,817

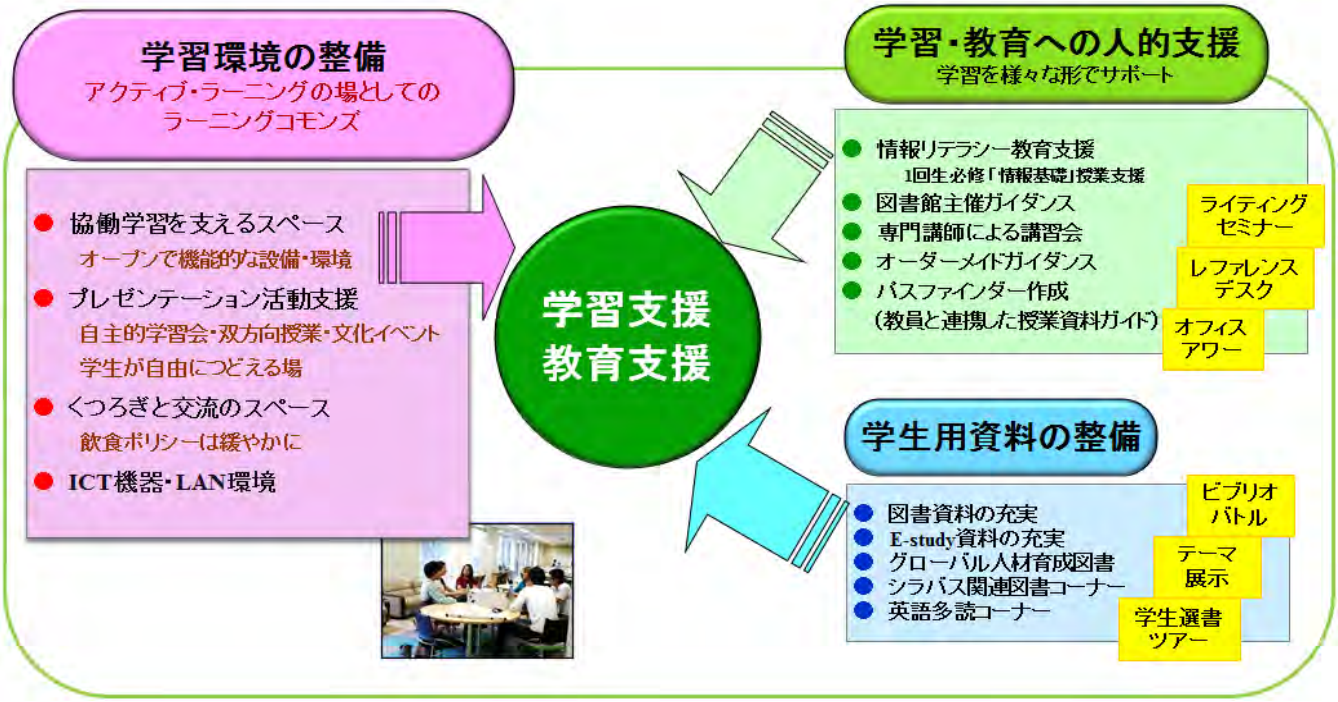
注)「平成26年度 神戸大学附属図書館年次報告」による。

諸統計の年次推移

	蔵書冊数　:上段 年間受入冊数　:下段			所蔵雑誌種数 受入雑誌種数	貸出冊数	ILL　複写件数 貸借件数		資料費（千円）
	和書	洋書	合計		学生	依頼	受付	
昭和63年度	1,402,936	1,110,684	2,513,620	25,331	141,187	4,970	5,204	605,566
	38,853	38,315	77,168	16,165		170	62	
平成3年度	1,516,243	1,202,709	2,718,952	26,411	151,193	5,557	7,807	619,709
	35,113	29,322	64,435	17,011		255	155	
平成6年度	1,614,293	1,287,863	2,902,156	27,833	148,610	9,269	14,340	658,898
	31,696	28,446	60,142	17,223		346	518	
平成9年度	1,735,807	1,380,723	3,116,530	29,183	168,219	15,120	25,288	760,340
	41,056	32,113	73,169	17,038		1,630	1,699	
平成12年度	1,865,220	1,467,065	3,332,285	30,345	215,845	19,653	18,421	781,078
	45,722	29,52	45,722	16,322		1,233	2,515	
平成15年度	1,851,198	1,459,536	3,310,734	31,717	221,558	15,818	17,181	701,174
	38,505	23,464	61,969	14,176		1,805	2,322	
平成18年度	1,977,322	1,513,848	3,491,170	33,041	233,283	10,919	14,755	655,744
	44,474	18,262	62,736	11,215		2,469	3,401	
平成19年度	2,012,829	1,511,855	3,524,684	33,330	215,717	9,891	12,592	666,575
	43,536	19,415	62,951	10,519		2,187	2,583	
平成20年度	2,040,725	1,522,947	3,563,672	33,813	217,939	10,389	12,459	688,656
	45,137	18,779	63,916	10,885		2,158	3,019	
平成21年度	2,070,230	1,534,603	3,604,833	34,059	232,192	8,611	10,900	794,948
	42,559	16,444	59,003	11,045		1,777	2,857	
平成22年度	2,105,074	1,548,578	3,653,652	34,404	227,178	6,628	9,884	716,154
	38,320	14,806	53,126	10,843		1,444	2,681	
平成23年度	2,137,260	1,558,389	3,695,649	46,160	227,345	6,302	10,537	658,563
	36,509	14,014	50,523	9,986		1,411	2,891	
平成24年度	2,159,038	1,568,491	3,727,529	46,609	228,284	8,679	11,086	646,641
	37,226	14,217	51,443	9,544		1,253	2,940	
平成25年度	2,172,217	1,574,498	3,746,715	45,613	238,670	8,181	10,162	653,867
	33,703	18,406	52,109	9,108		1,476	2,890	
平成26年度	2,161,593	1,582,259	3,743,852	45,865	250,244	8,125	9,382	694,493
	32,972	10,835	43,807	8,651		1,345	2,819	

ICT技術と環境・人的資源を活用した学習・教育・研究支援





電子ジャーナルとデータベース

学内から利用出来る主な出版社の電子ジャーナル

平成27年7月現在　※無料誌は含まず

出版社・提供サイト	タイトル数
Elsevier	2,284 誌
Wiley-Blackwell	1,441 誌
Springer	1,648 誌
JSTOR	2,454 誌
LWW via Ovid	166 誌
Nature関連誌	37 誌
IEEE CSDL	26 誌
ACM	602 誌
OECD iLibrary	782 誌
Emerald	245 誌
ACS	48 誌
APS	11 誌
Cambridge	339 誌
Oxford	287 誌
EBSCOhost Business Source Premier	10,081 誌
EBSCOhost CINAHL	66 誌
EBSCOhost PsycARTICLES	112 誌
Sage	596 誌
Hein	2,533 誌
CiNii （定額許諾）	418 誌
メディカルオンライン	1,107 誌
その他	1,089 誌

（詳細は http://lib.kobe-u.ac.jp/www/ > 電子ジャーナルリスト）

学内から利用出来るデータベース一覧

平成27年7月現在

分野内容	データベース	分野内容	データベース
引用情報	Journal Citation Reports 2003-	心理学	PsycARTICLES 1894-
	Web of Science Core Collection 1900-		PsycINFO 1800-
雑誌記事	magazineplus 1945-	歴史	House of Commons Parliamentary Papers (HCPP)
	Readers' Guide to Periodical Literature 1983-	社会科学全般	The Making of the Modern World (MOMW)
学位論文情報	ProQuest Dissertations & Theses Complete [A&I] 1861-		Social Sciences Abstract
新聞企業情報	日経テレコン(日経新聞ほか) 1975-	法学	Criminal Justice Abstracts
新聞記事	聞蔵Ⅱビジュアル(朝日新聞)+4オプション 1879-		D1-Law.com (第一法規 法情報総合データベース) 1982-
	毎索 マイサク(毎日新聞) 1872-		HeinOnline
	ヨミダス歴史館(読売新聞) 1874-		Index to Legal Periodicals & Books 1981-
辞書(各種)	KOD(研究社オンライン・ディクショナリー)		Juris - Das Rechtsportal
辞書事典等(各種)	ジャパンナレッジLib		LEX/DB インターネット
音楽	ナクソス・ミュージック・ライブラリー		Lexis.com (レクシスコム)
電子ジャーナル(韓国)	DBpia		Westlaw International
	KISS		法律時報文献月報検索 1929-
電子ブック	NetLibrary：ネットライブラリー	経済学	EconLit 1969-
科学技術文献	JDreamIII 1950-		OECD iLibrary
数学	MathSciNet 1940-	経営学	Business Source Premier 1886-
化学	SciFinder 1840-		eol 1961-
医学	CINAHL 1981-		Regional Business News 1969-
	EBMR (Evidence Based Medicine Reviews) via Ovid	統計	IMF Balance of payments statistics
	MEDLINE(Ovid) 1946-		IMF Direction of trade statistics
	Up to Date		IMF Government finance statistics
	医中誌Web 1977-		IMF International financial statistics
	最新看護索引Web 1987-		Monthly Bulletin of Statistics 1997-
	メディカルオンライン ライブラリー	官報	官報情報検索サービス 1947-

（詳細は http://lib.kobe-u.ac.jp/www/ > データベース一覧）

デジタルアーカイブの構築・提供

「神戸大学電子図書館」は、所蔵資料などの知的資産や教育・研究成果の「デジタルアーカイブ」を広く世界に発信し、社会に対する本学の知的資源のポータル（窓口）機能を果たすことを目指している。平成23(2011)年1月には電子図書館システムリプレイスを行い、機能の向上が図られた。

平成18（2006）年度からは、学内の教育・研究成果を本格的に収集・保存・提供する「神戸大学学術成果リポジトリ Kernel」の公開を開始し、平成26（2014）年10月に開設8周年を迎えた。

震災文庫デジタルアーカイブ

「震災文庫」所蔵資料について詳細なメタデータの提供に加え、著作権者の許諾が得られた一次情報のデジタル公開を行っている。公開している一次情報は、図書約470点、写真約24,000点、一枚もの約3,100点のほか、動画・音声・広報類・データファイルなど多岐に渡っている。（平成27年3月現在）

本アーカイブの構築には、平成11～15年度の間、科学研究費補助金研究成果公開促進費(データベース名：阪神・淡路大震災マルチメディア・アーカイブス)の助成を受けた。

平成21(2009)年度に、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターと提携し、両機関の所蔵資料が検索できる「震災資料横断検索」を公開した。平成24(2012)年3月には兵庫県立図書館が加わり、現在、3機関の所蔵資料94,000点以上の横断検索が可能である。（平成27年3月現在）

また平成25(2013)年3月公開の「国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（愛称：ひなぎく）」に参加し、横断検索が可能となっている。

経済関係資料アーカイブ

明治末～戦前期の新聞切抜資料「新聞記事文庫」(経済経営研究所所蔵)の全文・画像のデジタル化を進め、27万件以上の記事を公開している。本事業は、平成16(2004)～平成23(2011)年度・平成25(2013)年度に「科学研究費補助金研究成果公開促進費(データベース名：戦前期新聞経済記事文庫データベース)」の助成を受けている。さらに、事業の完成を目指すべく、平成27(2015)年度の助成も決定している。

また、江戸期～明治初期の海事関係資料コレクション「住田文庫」の目録をデータベース化するとともに、資料の一部を順次修復・デジタル化公開している。

その他、神戸港開港関係資料や各種貴重書についてもデジタル化公開を進めており、平成22(2010)年度から平成23（2011）年度にかけて、『経済週報』(青島日本商業会議所)、『青島実業協会月報』（青島実業協会)、『日華実業』（神戸日華実業協会）、『日華新報』（中外貿易機関）を公開した。

学内研究成果アーカイブ

「キク科の染色体数データベース」「アルナウト・ダニエル　詩のコンコーダンス」「瀬戸内海海藻類標本データベース」等、神戸大学における教育・研究の成果を図書館サーバから公開している。
また、博士学位論文・学内発行紀要の論文情報データベースを作成し、論文がリポジトリ「Kernel」に登録されているものについては論文ファイルへのリンク情報を提供しているほか、「CiNii（国立情報学研究所論文情報ナビゲータ）」ともデータ連携を行っている。

神戸大学学術成果リポジトリ

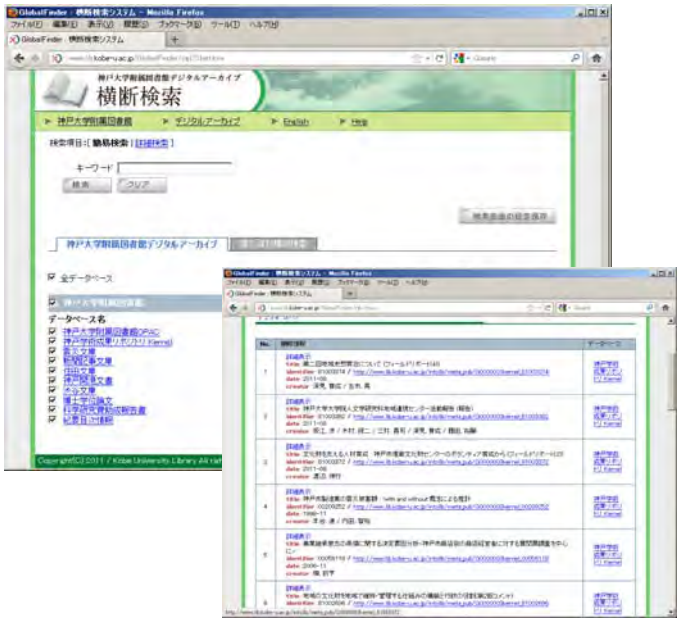
平成18（2006）年10月より、神戸大学学術成果リポジトリ（機関リポジトリ）「Kernel」の公開を開始した。
「Kernel」では、神戸大学内で生産された学術成果の収集公開と神戸大学および研究者の知名度向上を目指している。
学術雑誌に掲載された論文、紀要等学内刊行物の論文、博士号学位論文、図書、学術報告書、データベース、教材などあらゆる種類の学術成果が収録対象である。
登録件数は平成27(2015)年3月に22,000件を超え、月間論文ダウンロード数が100,000件を突破するなど着実に増加を続けている。

デジタルアーカイブ横断検索

各種のアーカイブを横断的に検索可能な「デジタル・アーカイブ横断検索」機能を提供している。
各アーカイブを検索し、それぞれのヒット件数を表示させた後に詳細情報へとナビゲートされる。
この横断検索はZ39.50(*)とSRW(**)に対応した汎用的なシステムであり、検索対象は適宜追加可能である。現在は電子図書館の各アーカイブに加え図書館OPACを検索対象としている他、この機能を利用して「震災資料横断検索」を公開している。

(*) Z39.50 : 複数のコンピュータに保管されているデータベースに対して情報検索を行うための標準的なプロトコル

(**) SRW : Web環境における情報検索のためのプロトコル



展　示　会

神戸大学附属図書館では、平成16(2004)年度の「震災文庫展示会」以降毎年、図書館が所蔵する各種資料の展示会を開催している。また、平成19(2007)年9月には、社会科学系図書館2階に展示コーナーを開設した。
平成27年度は10月1日から12月15日まで、資料展「村上家文書の世界～近世×神戸×農村～」の開催を予定している。

平成26年度は、「つたえる・つながる～阪神・淡路大震災20年～」と題し、当時の被害や様子を広く「つたえる」と共に、人々へと、未来へと「つながる」ために今も行われる様々な取り組みを紹介。10月17日から11月16日、12月24日から1月29日の2期に分けて開催した。

平成26年度資料展
「つたえる・つながる ～阪神・淡路大震災20年～ 」

第1期 : 2014年10月17日(金)～11月16日(日)
第2期 : 12月24日(水)～2015年1月29日(木)

展示会場
社会科学系図書館 「2階 展示コーナー」
同 「3階 震災文庫」
サブテーマ
1. 神戸で何が起こったか
2. 神戸大学と震災
3. 震災文庫－成長の軌跡と舞台裏－
4. …そして現在(いま)

平成25年度は、社会科学系図書館の改修工事のため展示コーナーが使用できなかったため、「神戸近代点描」と題したパネル展示を、1月21日から2月10日まで、フロンティア館閲覧室の通路部分で開催した。

平成25年度パネル展
「神戸近代点描」

2014年1月21日(火)～2月10日(月)

展示会場
社会科学系図書館　フロンティア館閲覧室

内容:
平成23～24 年度の資料展の展示の中から、明治期を中心に、現在の神戸のまちを形づくる起源となった事柄をピックアップし、大判パネル10 枚に構成し展示。

平成24年度は、「開学のころ～110 Years Ago～」と題し、神戸大学創立110周年にちなんだ1902(明治35)年頃に関する様々な資料を、10月19日から12月18日まで展示した。また、会期後の1月18日から2月7日まで、巡回展をアカデミア館2階オープンアカデミーにて開催した。

平成24年度資料展
「開学のころ～110 Years Ago～」

2012年10月19日(金)～12月18日(火)

展示会場
社会科学系図書館「2階展示コーナー」
サブテーマ
1. 高商の風景
2. 神戸そのころ
3. 文学と出版
4. 社会と世相

巡回展
2013年1月18日(金)～2月7日(木)

展示会の案内、内容等は、神戸大学附属図書館ホームページの**「展示会」**に掲載。
(http://lib.kobe-u.ac.jp/www/ > イベント･ガイダンス > 展示会)

総合図書館・国際文化学図書館 General Library / Library for Cross-Cultural Studies

平成16(2004)年の国立大学法人化を機に「国際・教養系図書室」を、全学共通教育のための学習図書館機能を担う「総合図書館」と、国際文化学部及び国際文化学研究科、総合人間科学研究科の教育・研究のための専門図書館機能を担う「国際文化学図書館」に組織を分離した。

総合図書館は、平成12(2000)年の附属図書館審議会答申「神戸大学附属図書館将来構想」にあるとおり、学習支援機能の強化と、全学の図書館の調整機能を担う図書館として構想されたものである。新館建設の構想はあるが、当面は国際文化学図書館と同一施設で運用することとしている。

本図書館は、全館室の中で最もサービス対象学生数が多いため入館者数も最大で、最も活気にあふれた雰囲気の図書館である。

蔵書構成は、全学共通教育支援の役割を担っていることから、ほとんど全分野にわたる資料を収集しており、特に一般教養図書が豊富である。法人化後は学生用資料費の重点的な配分を行い、これまで以上の資料の充実を図るとともに、DVD、CD等の視聴覚教材も揃えている。

施設に関しては、利用者数の割に狭隘な点が大きな課題であるが、平成20(2008)年春の耐震補強並びに改修工事の竣工により、図書館フロアの大幅な配置の見直し、集密書架新設による収蔵力の強化、情報コンセント付き個人机やグループ学習室の増加、専用エレベーター設置など利用環境の向上と改善が図られた。

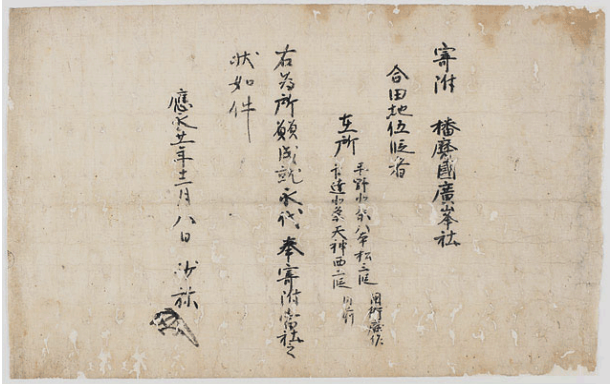
また平成16(2004)年10月からは学外利用者への貸出サービスを開始し、地域連携にも努めている。平成23(2011)年にはセキュリティの強化、および入館者の動向を把握しサービス改善に役立てるため、入館ゲートを設置した。

平成25(2013)年4月からは、全学ラーニングコモンズ整備に向けて、閲覧室の一部でミニコモンズを試行している。ラーニングコモンズは平成27年(2015)年10月にオープンする予定である。

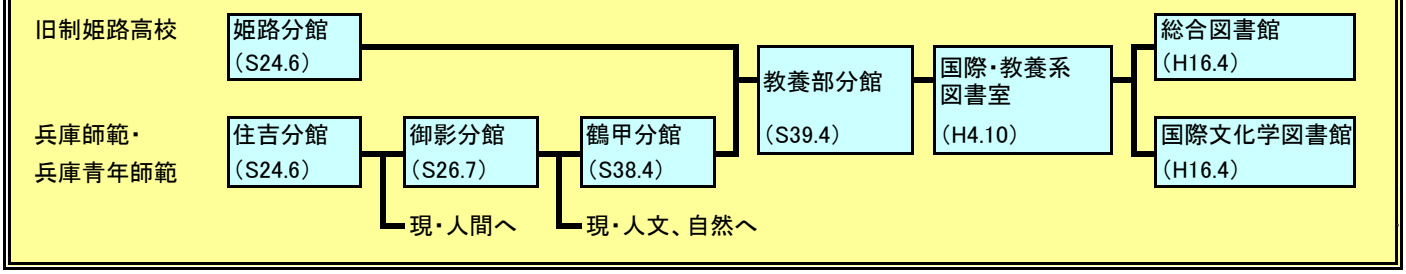
特色ある蔵書・コレクション

旧制姫路高等学校の蔵書を引き継ぎ、播磨地域の希少な古文書等を所蔵している。主要なコレクションを以下に示す。

播州関係郷土史料	播磨各地の郷土史料を主とする509種。 代表的なものは以下の3種である。
広峰神社古文書	姫路の広峰神社に伝わった古文書19点、鎌倉期のものを含む。【電子図書館で公開】
浄土寺縁起	小野市浄土寺に関わる慶長年間の写本。原本を正確に伝える。【電子図書館で公開】
播州膝栗毛	十返舎一九作の江戸後期の刊本であるが、他に所在が確認されていない。
新島文庫	新島繁(野上巌)氏旧蔵の人文社会科学諸資料のコレクション　3,047点
原文庫	原弘毅氏旧蔵のドイツ文学・語学・芸術書のコレクション　1,411点
二宮文庫	二宮尊道氏旧蔵のD.H.ロレンスとT.S.エリオットを中心とする英文学書のコレクション　322点
百瀬文庫	百瀬弘氏旧蔵の漢籍を主とする中国史書のコレクション　449点



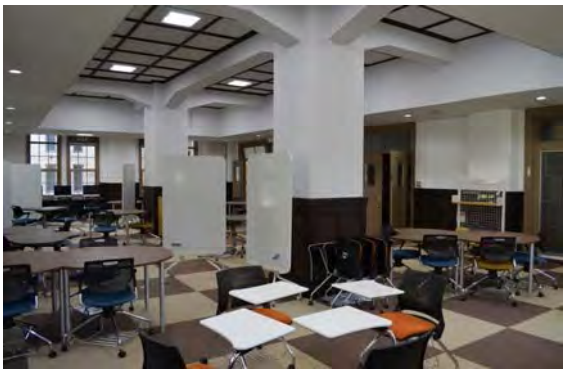
沿　革



社会科学系図書館　Library for Social Sciences

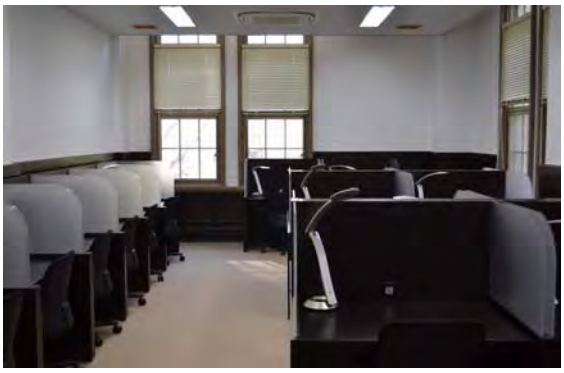
明治36(1903)年に開館した神戸高等商業学校図書館を前身とする学内で最も長い歴史と大きな規模を持つ図書館である。昭和8(1933)年、神戸商業大学の六甲台移転に伴って新営された現本館（国の登録有形文化財に登録）をもとに、書庫棟(1960年及び1971年)・管理棟(1981年)と増築を重ね、平成16(2004)年に実現した社会科学系総合研究棟＜フロンティア館＞の新営に伴う増築により、開架図書室の拡充、書庫の増設、新着雑誌室・震災文庫室・貴重図書室・マイクロ資料室・プレゼンテーションホールが整備された。平成24(2012)年にはセキュリティの強化、および入館者の動向を把握しサービス改善に役立てるため、入館ゲートを設置した。

本館の大閲覧室は、昭和初期の建築様式を今に伝えるステンドグラスと高い天井をもち、独特の雰囲気を生み出す空間である。昭和8(1933)年に設置された大型閲覧机の劣化が著しかったが、平成21(2009)年度に全面補修が実現した。平成22(2010)年度には本館2F大壁画の修復を実施した。平成25(2013)年度には文化庁の歴史的建物整備事業による本館の改修工事を実施し、可能な限り建築当初の姿に復元して平成26(2014)年4月に新装開館した。管理棟の耐震改修工事も実施し、あわせて館内にラーニングコモンズを新設し、リフレッシュルームと小閲覧室、グループ学習室を設置整備して、学修支援空間としての機能向上を図った。



社会科学系図書館は、法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、国際協力研究科の社会系4部局を主なサービス対象とする専門図書館である。戦前からの蔵書を引き継ぎ、社会科学関係資料においては、質量ともに高い評価を受けている。また、人文・社会科学系外国雑誌センター及び「震災文庫(阪神・淡路大震災関係資料文庫)」も本図書館に置かれている。

また本図書館は、附属図書館全体の管理運営機能（中央図書館機能）をも果たしてきた。法人化を機に「総合図書館」組織を分離したが、総合図書館新営までの当分の間、中央機能は引き続き本図書館に置かれ、附属図書館長、事務部長、情報管理課6係、情報サービス課1係が常駐している。



特色ある蔵書・コレクション

神戸高等商業学校の蔵書を引き継ぎ、多数の貴重書・古文書類、個人文庫を所蔵している。主要なコレクションを以下に示す。

住田文庫	住田正一氏より寄贈された、慶長～明治初年の海事・海運関係資料コレクション　約6,500点
村上文書	摂津花隈村村上家旧蔵文書　約10,000点
神戸開港文書	土地・海運関係や居留地の生活・行政関係　1,128点
ズムマ	ルカ・パチョーリ著 算術・幾何・比および比例全書 複式簿記に関して世界で最初に出版された図書といわれる。1494年ベネチア刊の初版本を所蔵

沿　革

神戸高等商業学校
－ 神戸商業大学
－ 神戸経済大学

六甲台分館（S24.6）→ 六甲台図書館（S55.4）→ 人文・社会科学系図書館（S59.4）→ 社会科学系図書館（H16.4）

自然科学系図書館　Library for Science and Technology

自然科学系図書館は、理学研究科・工学研究科・システム情報学研究科・農学研究科・自然科学系先端融合研究環を主なサービス対象とする専門図書館である。昭和59(1984)年に当時の理・工・農各学部図書館を統合して新営された。

本図書館では、自然科学分野の教育研究活動にとって最重要資料である学術雑誌を、研究室に分散することなく集中配架し、全面開架方式によって利用の便を図ってきた。

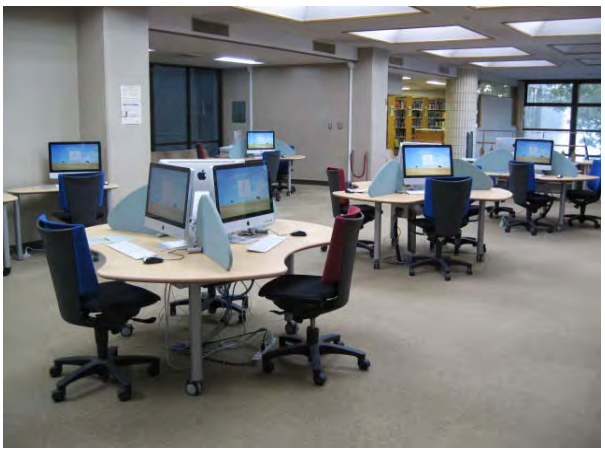
また、オンライン情報検索やCD-ROMデータベース等を先進的に導入するなど、本学図書館サービスの情報化に大きな役割を果たしてきた。

一方、新営から30年以上が経過し施設狭隘が大きな課題である。しかし、当面は増築が困難なことから、館内スペースの再配置を行い、利用スペースの拡大、学習支援機能の強化を図っている。

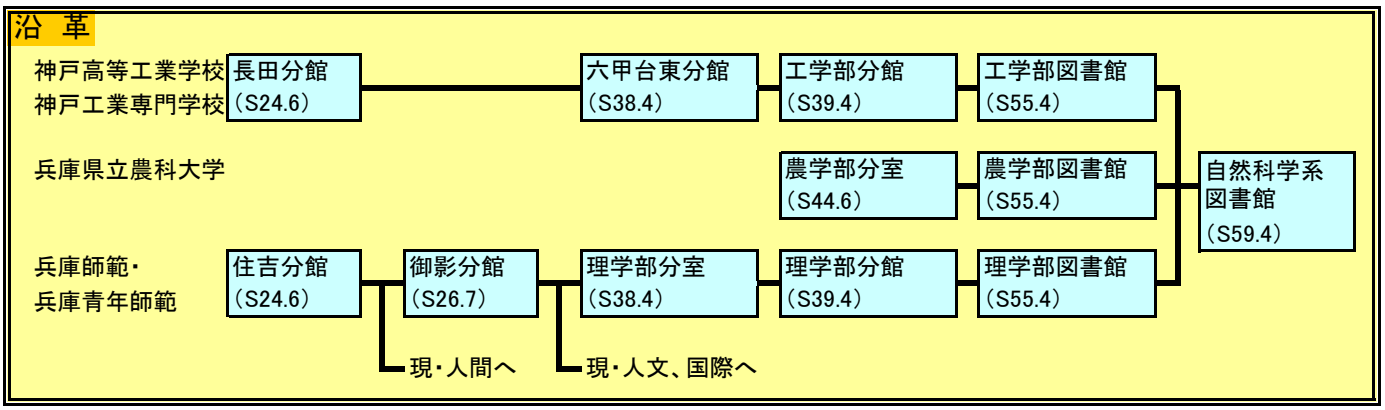
平成19(2007)年には、閲覧机・座席数を拡充し、また平成22(2010)年・25(2013)年には、書架の増設を行った。

また、平成23(2011)年にはセキュリティの強化、および入館者の動向を把握しサービス改善に役立てるため、入館ゲートを設置した。

平成27(2015)年より、授業期の日曜開館を実施している。(試行)



沿　革

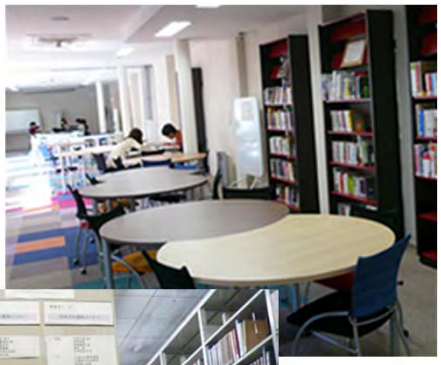


人文科学図書館　Library for Humanities

人文科学図書館は、人文学研究科を主なサービス対象とする専門図書館である。平成16(2004)年、国立大学法人化時に「人文科学系図書室」から「人文科学図書館」へと改称した。

本図書館は、人文学研究科棟の地階～2階に位置しており、蔵書は、人文科学系の資料が中心である。特に和漢洋の古典、基本的図書の整備・拡充に努めており、平成26(2014)年に日本文化資料コーナーを設置した。また人文科学分野の和洋雑誌を集中的に配置している。

平成6(1994)年に電動式集密書架、平成19(2007)年の改修工事で地下書庫にハンドル式集密書架を導入。平成24(2012)年の改修工事で入館ゲートを設置、神戸大学初のラーニングコモンズを平成25(2013)年に開設した。



Brucker, Johann Jacob. Historia critica philosophiae	1767年出版の第2版全6巻を所蔵。初版は1742～44年であるが、第2版で夥しい補注が付されている
小林文庫	小林太市郎氏旧蔵の芸術・哲学・文学関係の和漢洋書　5,390点
井上文庫	井上庄七氏旧蔵の西洋近世哲学関係洋書　875点
雪山文庫	雪山俊夫氏旧蔵のドイツ学関係洋書　2,861点
市川文庫	市川承八郎氏旧蔵の西洋史学関係和洋図書　1,019点

沿　革　　兵庫師範・兵庫青年師範

住吉分館（S24.6）→ 御影分館（S26.7）→ 六甲台南分館（S38.4）→ 文学部分館（S39.4）→ 文学部図書館（S55.4）→ 人文科学分室（S59.4）→ 人文科学系図書室（H4.4）→ 人文科学図書館（H16.4）

御影分館 → 現・人間へ

六甲台南分館 → 現・国際、自然へ

人間科学図書館　Library for Human Development Sciences

人間発達環境学研究科を主なサービス対象とする。長く「教育学部分館」であったが、平成4(1992)年に教育学部が発達科学部に改組されたことに伴い、「人間科学系図書室」の名称になった。平成16(2004)年4月より「人間科学図書館」へと改称した。

蔵書は旧教育学部分館のものを引き継いでいるため、発達科学のみならず、人文・社会・自然・芸術・体育など広範囲に及んでいる。

本図書館は発達科学部A棟1・2階に位置している。平成8(1996)年に閲覧室拡張等の改修工事、平成15(2003)年には書庫の一部に電動集密書架が設置されている。また平成20(2008)年には新たにグループ学習室も整備された。　平成23(2011)年にはセキュリティの強化、および入館者の動向を把握しサービス改善に役立てるため、入館ゲートを設置した。

「播陽萬寶智恵袋」	天川友親編、宝暦10(1769)年。播磨の地誌典籍125編を編集したもので、自筆原本を所蔵している。
「郷土研究資料」	兵庫県の歴史、地誌、教育に関する資料約7,000冊を所蔵している。
「教科書」	明治期の教科書から現行のものまで多数所蔵している。

沿　革

兵庫師範・兵庫青年師範

住吉分館（S24.6）→ 教育学部分館（S39.4）→ 人間科学系図書室（H4.4）→ 人間科学図書館（H16.4）

教育学部分館 → 現・国際、自然、人文へ

経済経営研究所図書館

Library of Research Institute for Economics and Business Administration

経済経営研究所図書館は、附属図書館組織に属さない専門図書室として運営されてきたが、国立大学法人化を期に附属図書館の1館と位置づけられた。
経済学・経営学関係の図書・雑誌を幅広く収集しているほか、内外の企業関係資料や中南米関係資料などのコレクションを有している。また、経済協力開発機構(OECD)、国際労働機構(ILO)、世界貿易機関(WTO)、国際海事機構(IMO)、国際通貨基金(IMF)、世界銀行などの資料も積極的に収集している。

国連寄託図書館	本図書館は、日本に設置されている国連寄託図書館14館の内の一つで1968年に設置され、国際連合資料を所蔵し、広く一般に公開している。12,831点
新聞記事文庫	明治45年5月から昭和45年までの切抜帳約3,200冊、記事数約50万件の新聞記事切抜資料で、多種の新聞からの記事を研究者の目で分類しており、特に戦前のものは他に例のない貴重なものである。現在デジタル公開を進めている。
中南米文庫	福原八郎・野田良治両氏の寄贈図書を基礎に昭和13年1月に開設された南米文庫を引き継いでいる。オセアニア文庫とともに地域研究資料として高く評価されている。 11,652点
オセアニア文庫	昭和52年12月、オーストラリア政府寄贈図書を基礎に設置された。その後、オーストラリア、ニュージーランド経済・産業に関する資料を加えた地域研究資料となっている。 3,483点

沿　革

神戸経済大学経済研究所－経営機械化研究所 → 経済経営研究所図書室（S24.6） → 経済経営研究所図書館（H16.4）

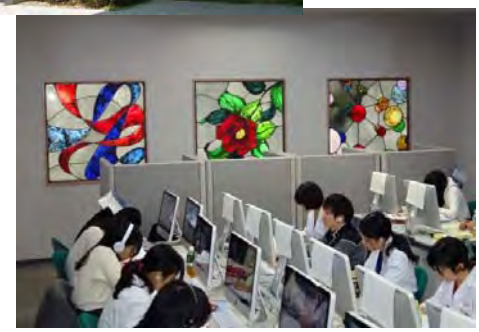
医学分館

Library for Medical Sciences

楠キャンパスにあって、医学研究科(医学部医学科)及び附属病院を主なサービス対象とする専門図書館である。

昭和37(1962)年、China Medical Board of New York, Inc.から寄付を得て竣工した兵庫県立神戸医科大学附属図書館の運営方針を継承し、昭和41(1966)年4月、神戸大学への移管に伴い「医学部分館」として発足、平成16(2004)年4月「医学分館」と改称した。
現施設は、平成8(1996)年に新営された医学研究科管理棟の地階～2階に位置する。

平成9(1997)年から特別利用(24時間開館)を実施して研究・学習支援に努めると共に、学内館室の中で最も早い平成11(1999)年からIDカードによる入館システムを導入し、利用者の安全・安心を図っている。
平成26(2014)年3月、老朽化した集密書架の一部を更新した。



沿　革

兵庫県立神戸医科大学 → 医学部分館（S41.4） → 医学分館（H16.4）

保健科学図書室 Library for Health Sciences

名谷キャンパスにあって、保健学研究科を主なサービス対象とする。昭和56(1981)年に医療技術短期大学部図書館として発足したが、医学部保健学科発足後の平成9(1997)年に附属図書館組織に編入され「名谷分室」となった。更に、平成16(2004)年4月より「保健科学図書室」と改称した。

入口は2階にあり、看護学・検査技術科学・理学療法学・作業療法学を中心とした図書を配架している。

1階には雑誌閲覧室と集密書架があり新着雑誌やバックナンバーを閲覧できる。またグループ学習室、AVルームが利用できるほか、情報処理教室には教育用端末61台があり授業時以外は学生に開放している。

平成24(2012)年3月にはセキュリティの強化、および入館者の動向を把握しサービス改善に役立てるため、入館ゲートを設置した。

沿　革

医療技術短期大学部図書館 (S56.10)	→	医学部分館 名谷分室 (H9.4)	→	保健科学図書室 (H16.4)

海事科学分館 Library for Maritime Sciences

深江キャンパスにあって、海事科学研究科を主なサービス対象とする。平成15(2003)年10月、神戸大学と神戸商船大学の統合によって、神戸商船大学附属図書館が「海事科学部分館」となり、更に、平成16(2004)年4月より「海事科学分館」と改称した。

蔵書の中心は海事関係の図書・学術雑誌であり、全国でも数少ない海事図書館として広く利用されている。平成17年4月からは、学外利用者への貸出サービスを開始し、地域連携にも努めている。

建物は、2階建の本館と、講義・研究棟1号館の一部として建築された書庫(4層)からなり、本館1階にはグループ学習室・学生自習室および談話スペースがある。2階の開架室には平成26(2014)年4月より英語多読図書のコーナーが設けられた。また「就活本」のコーナーは学生に人気がある。

平成23(2011)年3月にはセキュリティの強化、および入館者の動向を把握しサービス改善に役立てるため、入館ゲートを設置した。

海図・水路誌	国内・海外の海図や水路誌のコレクション 約7,000枚
渋谷文庫	旧日本海軍造機技術資料　約4,400点
市村文庫	海商法関係資料

沿　革

神戸商船大学附属図書館 (S27.5)	→	海事科学部分館 (H15.10)	→	海事科学分館 (H16.4)

外国雑誌センター

神戸大学附属図書館は、人文・社会科学系外国雑誌センターの指定を受けている。
外国雑誌センターは、外国の学術雑誌、とりわけ国内に所蔵の少ない雑誌を体系的に収集し、全国共同利用に供することを目的として設置され、文部科学省の特別予算措置を受けて運営されている。人文・社会科学系、医学・生物学系、理工学系、農学系の4つの分野について、全国で9つの国立大学附属図書館が指定を受けている。
人文・社会科学系の外国雑誌センターとしては、昭和60(1985)年度の一橋大学に続いて、昭和61(1986)年度に本学が指定され、2大学でこの分野の収集につとめ、ILL(図書館間相互利用)システムを通じて全国に文献複写の提供サービスを実施している。
外国雑誌センターは社会科学系図書館に置かれており、平成26年度の受入雑誌数は 869種である。

震災文庫（阪神・淡路大震災関係資料文庫）

http://www.lib.kobe-u.ac.jp/eqb/

神戸大学附属図書館は、被災地の中にある大学図書館の責務として、平成7(1995)年1月17日に発生した阪神・淡路大震災に関する資料の網羅的収集活動を行い、社会科学系図書館に設けられた「震災文庫」において同年10月30日より一般公開している。一般的な図書・雑誌のみならず、チラシ・ポスター・レジュメ・パンフレット・広報紙・写真・ビデオなど、媒体・形態を問わず収集・提供・保存活動を行っている。平成27年7月現在の収集資料数は53,000件に達し,震災発生から20年経った現在でも所蔵資料数は日々増え続けている。

また、収集資料をデジタル化してインターネット上に公開する「震災デジタルアーカイブ」事業も積極的に進めており、平成27年7月現在の公開件数は5,071件である。平成21年1月にスタートした阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター所蔵の図書資料との横断検索に平成24年3月からは、兵庫県立図書館が加わり、3館の震災資料が検索可能となった。

収集資料点数(平成27年7月現在)	
図書資料	7,769
雑誌資料	13,593
新聞・広報紙類	18,277
パンフレット類	6,084
一枚もの資料	6,813
写真資料	112
地図資料	137
動画資料	307
音声資料	103
コンピュータ資料	93
WWW	10
合計	53,298
注)雑誌、広報紙は「号」単位 写真等は枚数ではなくコレクション単位	

大学文書史料室　Kobe University Archives

神戸大学附属図書館大学文書史料室は、神戸大学の歩みを後世に伝え、国民への説明責任を果たすために、平成22（2010）年4月1日に設置された神戸大学唯一のアーカイヴズである。その目的は、神戸大学の役員又は職員が職務上作成・取得した法人文書のうち歴史資料として重要な文書として移管されたもの、法人その他の団体又は個人から寄贈・寄託されたもの、その他神戸大学の歴史に係る資料を保存するとともに、一般の利用に供することにある。なお、平成23（2011）年3月30日公布の内閣府告示第13号で、内閣総理大臣から「国立公文書館等」（＝国立公文書館に類する機能を有する施設）の政令指定を受けた。

当室では、神戸大学創立以来の百有余年にわたり大切に引き継がれた前身校及び新制神戸大学の貴重な歴史公文書等、さらに旧教職員、卒業生、同窓会等から寄贈、寄託された本学の歴史に係る資料を所蔵し、また毎年新たに保存期間が満了した神戸大学歴史公文書等を全学から定期的に受入れ、整理が終了したものから順次目録を公開し、一般利用に供している（平成27（2015）年6月末現在の目録総件数は43,646件）。

また、「神戸大学史」に関する常設展、特別展（年1回）及び巡回展（年2回以上）等の展示活動や、デジタル化した文書等のインターネット公開、本学の歴史に関する学内外からの照会、見学者への対応などにも積極的に対応している。

http://lib.kobe-u.ac.jp/archives

■ 展示活動（平成27年度）

展示の名称	期　　間	場　　所
常設展「神戸大学史展―110年の歩みと展望―」	常時（特別展開催時は除く）	神戸大学百年記念館1階展示ホール
特別展「戦時下の神戸大学―戦後70年記念―」	平成27年10月26日～11月6日予定	神戸大学百年記念館1階展示ホール
巡回展「戦時下の神戸大学―戦後70年記念―」パネル展	平成27年11月25日～12月16日予定	神戸大学海事博物館
	平成28年1月12日～1月21日予定	神戸大学東京六甲クラブ（東京都千代田区）
巡回展「戦時下の神戸大学―戦後70年記念―」ミニ展示	平成28年2月頃予定	神戸大学社会科学系図書館展示ホール

所在地・配置図

◆六甲台キャンパス

① 総合図書館・国際文化学図書館	〒657-8501	神戸市灘区鶴甲1-2-1	TEL (078)803-7351	FAX (078)803-7355
② 社会科学系図書館 震災文庫	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町2-1	事務室 (078)803-7315 サービス・カウンター (078)803-7339 サービス・カウンター (078)803-7342	FAX (078)803-7343
③ 自然科学系図書館	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	事務室 (078)803-5303 サービス・カウンター (078)803-5308	FAX (078)803-5310
④ 人文科学図書館	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	TEL (078)803-5585	FAX (078)803-5588
⑤ 人間科学図書館	〒657-8501	神戸市灘区鶴甲3-11	TEL (078)803-7951	FAX (078)803-7955
⑥ 経済経営研究所図書館	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町2-1	TEL (078)803-7025	FAX (078)803-7274
◆ 大学文書史料室	〒657-8501	神戸市灘区六甲台町1-1	TEL (078)803-5035	FAX (078)803-5038

◆楠キャンパス

⑦ 医学分館	〒650-0017	神戸市中央区楠町7-5-1	事務室 (078)382-5305 サービス・カウンター (078)382-5310	FAX (078)382-5319

◆名谷キャンパス

⑧ 保健科学図書室	〒654-0142	神戸市須磨区友が丘7-10-2	TEL (078)796-4505	FAX (078)796-4588

◆深江キャンパス

⑨ 海事科学分館	〒658-0022	神戸市東灘区深江南町5-1-1	TEL (078)431-6239	FAX (078)431-6360

神戸大学附属図書館要覧

平成27年　8月　発行

編集・発行：　神戸大学附属図書館
〒657-8501　神戸市灘区六甲台町2-1
電　　話：　078-803-7315（企画係）